

平成25年度事業報告書

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

一般社団法人住宅生産団体連合会

事業報告概要

平成25年度の我が国の経済は、安倍首相の積極的な経済政策（アベノミクス）効果により、円高の是正、株価の上昇、デフレからの脱却など景気回復の兆しが顕著となり、平成26年4月からの消費税率引き上げ前の駆け込み需要と相まって幅広い業種で増収増益となった。

一方、住宅については、請負契約が昨年10月1日以降のものについては事実上消費税率が8%に引き上げられたことから、10月以降は戸建て注文住宅を中心に受注の大幅な落ち込みが続いており、本年2月以降は住宅着工動向にもその影響が表れ始め、回復しつつある景気への影響が懸念される状況となっている。

今年4月の消費税率引き上げによる消費者マインドの冷え込みや、平成27年10月に予定されている消費税率10%へのさらなる引き上げの影響なども睨んで、市場の動向に注視するとともに、住宅投資の縮小により景気回復の腰折れを招かないように、政府に対して機動的な経済対策を強く要望していく必要がある。

このような状況の中、住宅生産団体連合会では、25年度重点項目として挙げた安全・安心な暮らしを支える住まいの確保、持続可能な低炭素循環型社会構築、良質な住宅ストックの供給・流通、経済活性化と住生活の向上に向けた住宅税制・金融、など住宅産業界の諸課題に対応すべく積極的な事業活動を展開した。

特に、消費税率の段階的な引上げに関しては、住宅取得に係る負担の増大により国民の豊かな住生活の実現が阻害され、住宅市場の縮小により経済や雇用に悪い影響を及ぼすような事態を招かないよう、政府及び与党各党に対し負担軽減対策の実施を強く要望し、平成26年度税制改正において住宅関連の租税特別措置の新設・延長、住宅ローン減税制度の拡充及び住まい給付金の創設を実現することができた。しかしながら、恒久的負担軽減策として要望した軽減税率については、平成26年度税制改正大綱において「消費税の軽減税率制度については、社会保障と税の一体改革の原点に立って必要な財源を確保しつつ、関係事業者を含む国民の理解を得た上で、税率10%時に導入する」とされており、引き続きその実現に向け強力な要望活動を展開していく必要がある。

以下、平成25年度の主な活動について報告する。

会議の開催

○総会

- 第2回定時総会 平成25年6月4日(火)
- 臨時総会 平成26年1月24日(火)

○理事会

- 第1回理事会 平成25年5月20日(月)
- 第2回理事会 平成25年6月4日(火)
- 第3回理事会 平成25年7月22日(月)
- 第4回理事会 平成25年10月29日(火)
- 第5回理事会 平成26年1月31日(金)
- 第6回理事会 平成26年3月24日(月)

○運営委員会

- 第218回運営委員会 平成25年4月9日(火)
- 第219回運営委員会 平成25年5月14日(火)
- 第220回運営委員会 平成25年6月10日(月)
- 第221回運営委員会 平成25年7月9日(火)
- 第222回運営委員会 平成25年9月6日(金)
- 第223回運営委員会 平成25年10月15日(火)
- 第224回運営委員会 平成25年11月12日(火)
- 第225回運営委員会 平成26年1月16日(木)
- 第226回運営委員会 平成26年2月13日(木)
- 第227回運営委員会 平成26年3月4日(火)

○政策委員会

- 第69回 政策委員会 平成25年8月2日(金)

○専門委員会活動等

以下の専門委員会等で事業計画に沿って事業活動を実施した。

- (1)住宅性能向上委員会
- (2)消費者制度検討委員会
- (3)環境委員会
- (4)建築規制合理化委員会
- (5)住宅税制・金融委員会
- (6)住情報委員会
- (7)国際交流委員会
- (8)工事CS・安全委員会
- (9)まちなみ環境委員会
- (10)成熟社会居住研究会

広報活動

- (1) 経営者の住宅景況感調査
 - ・平成25年4月30日(火) 4月度報告
 - ・平成25年7月31日(水) 7月度報告

- ・平成25年10月31日(木) 10月度報告
- ・平成26年1月30日(木) 1月度報告
- (2) 住宅業況調査
 - ・平成25年4月30日(火) 第1回報告
 - ・平成25年8月1日(木) 第2回報告
 - ・平成25年11月5日(火) 第3回報告
 - ・平成26年1月31日(金) 第4回報告
- (3) 戸建注文住宅の顧客実態調査
 - ・平成25年9月4日(水) 報告
- (4) 記者会見
 - ・平成25年6月4日(火)
定時理事会・総会後の会長・副会長記者会見
 - ・平成26年3月24日(月)
第6回理事会後の会長・副会長記者会見
- (5) ニュースリリース
 - ・平成25年6月26日(水)
「平成24年 低層住宅の労働災害発生状況報告書」作成
 - ・平成25年7月3日(水)
第9回「家やまちの絵本」コンクールの実施
 - ・平成25年9月11日(水)
第25回住生活月間中央イベント開催の告知
 - ・平成25年10月21日(月)
第9回「家やまちの絵本コンクール」受賞作決定

図書の刊行・頒布

- (1) 機関誌住団連を発行し、会員、構成団体に頒布した。
- (2) 次に掲げる図書等を頒布した。
 1. 知って安心住まいづくりのポイント(環境)
 2. 知って安心住まいづくりのポイント(住まいの予算編)
 3. 知って安心住まいづくりのポイント(品確法編)
 4. 知って安心住まいづくりのポイント(住まいの法律編)
 5. 知って安心住まいづくりのポイント(地震／改訂版)
 6. 知って安心住まいづくりのポイント(住宅と税金)H25
 7. なるほど納得！長期優良住宅の建て方
 8. 省エネ探偵団
 9. 高年齢労働者安全ガイド
 10. まちなみ住宅のススメ
 11. 「まちなみ住宅設計ノート」CD-ROMセット
 12. 「成熟社会居住に関する研究」報告書
 13. 低層住宅解体作業時のアスベスト(石綿)気中濃度測定結果

14. 2011年度戸建て注文住宅の顧客実態調査報告書
15. 2012年度戸建て注文住宅の顧客実態調査報告書
16. こうすれば助かる！知っておきたい安全作業のルールと知識

外部組織への協力

○「住生活月間」中央イベント事業

平成25年度の「住生活月間中央イベント」は平成25年10月19日（土）より20日（日）までの2日間、富山県富山市の「富山産業展示館」会場において「第25回住生活月間中央イベントスーパーハウジングフェアin 富山」として開催、高円宮妃殿下による「テープカットセレモニー」が行われ、引続き展示会場をご視察されました。両日で延べ1万2千人の来場者を得た。その後、会場を市内の「ホテルグランテラス富山」に移動し、住生活月間・住生活月間中央イベント合同記念式典を開催し、住生活月間功労者表彰を行った。

また、“全国への住情報発信”を目的とした住情報ホームページ「住宅・すまいWeb」の充実・改訂等を行い、立体シンポジウム等のコンテンツの充実を図るとともに、関連して第9回「家やまちの絵本コンクール」を実施した。

さらに、10月を中心に全国の住宅展示場において、統一テーマを“愛情いっぱい!省エネ・健康住宅～スマートウェルネス住宅のススメ～”と題したキャンペーンとして、「アーチフラッグ」や「チラシ」の掲出を実施した。

創立20周年記念事業について

創立20周年記念事業として、創立20周年記念誌「住団連20年のあゆみ 1992－2012」を平成25年5月末日に刊行し、関係各方面に配布した。

事務所移転について

平成25年7月29日に、港区虎ノ門から千代田区六番町3番地（六番町SKビル）に移転し、平成25年7月31日に移転登記を完了した。